

## KATAOKA TIMES



レーザテクノロジーで貢献する  
株式会社 **片岡製作所**

社内報

2020 (令和2) 年  
9月23日

vol.33

経済産業省「特定分野で高い国際シェア、競争力」

グローバルニッチトップ

# GNT企業100選認定



当社ショールームで行われた政府国際広報取材チームによる撮影＝7月30日、レーザ工場

株式会社片岡製作所(京都市南区)は経済産業省認定2020年版「グローバルニッチトップ(GNT)企業100選」に選定されました。これを受け日本経済に対する国際的な理解を高めることを目的に、日本政府が海外メディアを活用して実施している国際広報の取材対象にも選ばれました。当社の二次電池充放電検査装置を題材にした英文記事や動画がこの秋、世界に向けて相次いで配信されています。

グローバルニッチトップ企業100選は特定分野で国際的に高いシ

エアを保持し競争力を発揮している企業を同省が認定し表彰する制度です。今回は6年ぶりに選定が行われ113社が選ばれました。当社は機械・加工部門での選定となりました。

対象となったリチウムイオン二次電池用充放電検査装置について当社は26年間、製造販売を行ってきており日本を含め5カ国に納入しています。

電池が組み立てられた後、当社システムへの電池投入から充放電工程、各種検査工程、エージング工程、搬送装置など一連の工程にかかわる全ての装置の製造からお客様工場のレイアウトに関するサポートまでトータルシステムを提案してきました。

当社はこれらのシステムを自社で開発、設計、製造し構築できる業界唯一のメーカーであり、当社の装置がグローバルスタンダード(世界標準)になっています。

100選発表にあたって梶山弘志経済産業大臣は記者会見で「日本には、『ニッチ』と呼ばれる専門的市場において、オンラインワンの技術やサービスで高いシエ

## ビジネスモデルに評価

アと利益を確保している企業の方々がいます。今回の選定は、こうした企業の努力やビジネスモデルを高く賞賛し、多くの方の参考としていただきたいという思いで行いました」と述べておられます。

またこの認定を契機に日本政府が国内外で活躍する日本の中堅・中小企業を、海外メディアを通して紹介する国際広報事業の取材対象にもなりました。今回取材を受けたのは30社で、当社は「低炭素化社会を実現する技術」として主に環境保全の側面から取り上げられました。

取材はオンラインインタビューのほか、政府から広報事業の委託を受けた電通のスタッフら6人の取材チームによる撮影など7月20、30日の2日間にわたって行われました。作成された英文記事が9月3日以降、米国の経済誌「フォーブス」、通信社「ブルームバーグ」の各サイトで紹介されたほか、今後は動画コンテンツも日本政府のウェブサイトに海外のテレビCMなどで順次公開されることになっています。

# 政府国際広報から世界にも発信